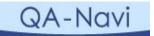
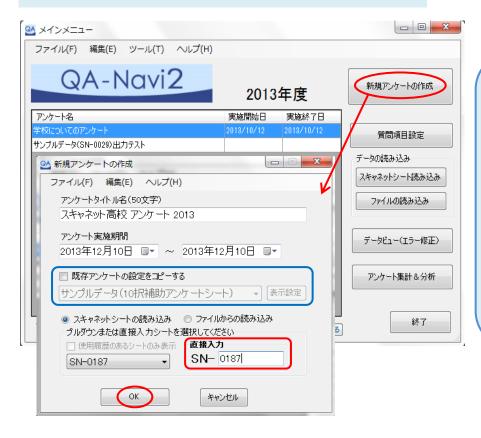
QA-Navi2 簡単マニュアル

[最終更新日:2015年2月25日]

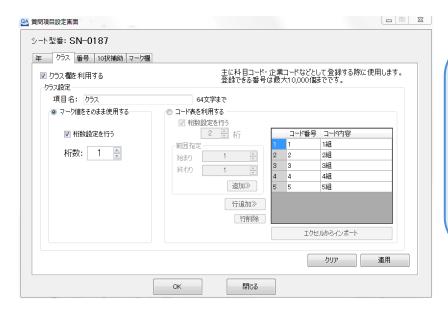


1. 新規アンケート作成



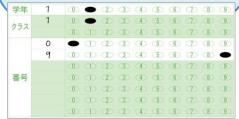
- ・【新規アンケートの作成】を クリックし、タイトル名を入力 ・シートの型番を選択する
- ※以前に作成したアンケート のデータをコピーする際は、
- □既存アンケートの設定をコピー にチェックし、コピーしたい アンケートをプルダウンから 選択する
- ・【OK】をクリック 質問項目設定画面へ進む (コピーして作成した場合は メインメニューへ戻ります)

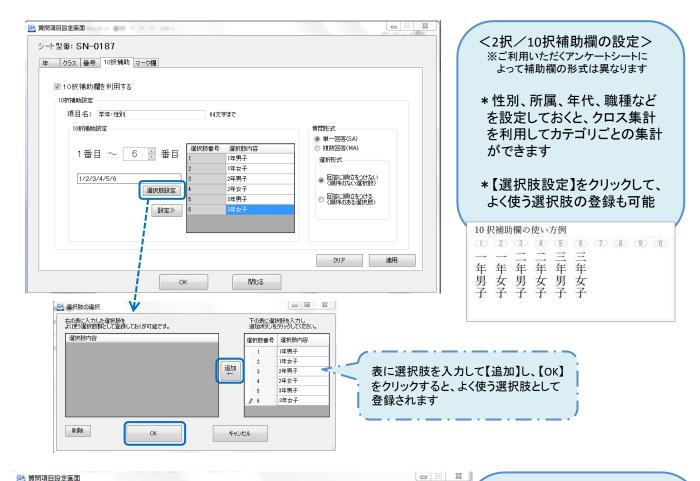
2. 質問項目設定

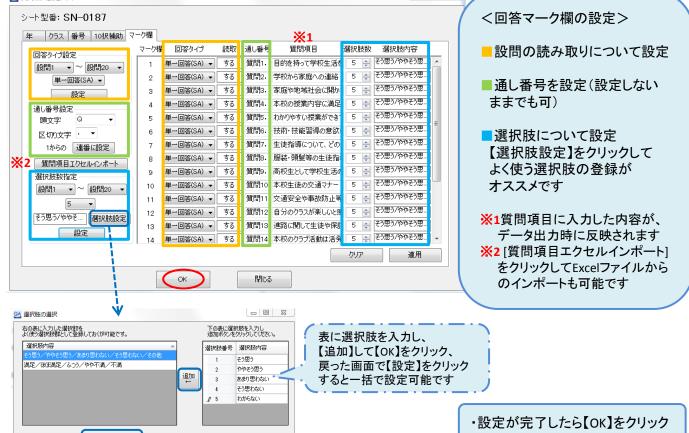


アンケートの設定をしていきます

- <番号マーク欄の設定>
- ※番号欄のないアンケートシートをご利用の 方は設定不要です
- *番号マーク欄の桁数は自由に 設定できます
- *マークの塗り方を設定と合わせて ください
- ex. 学年1桁/クラス1桁/番号2桁



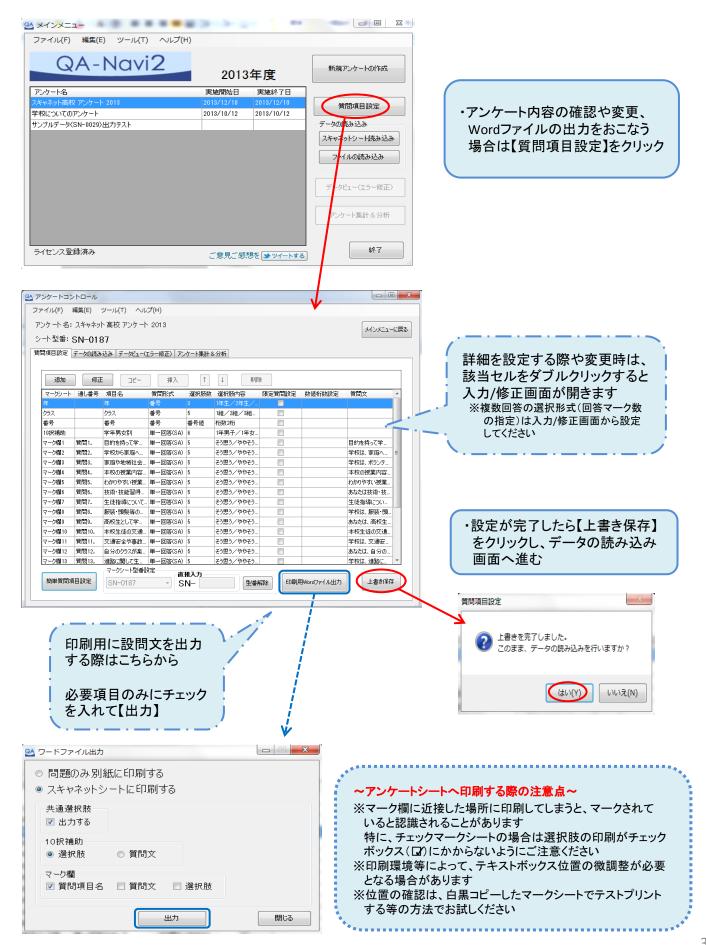




肖耶余

OK

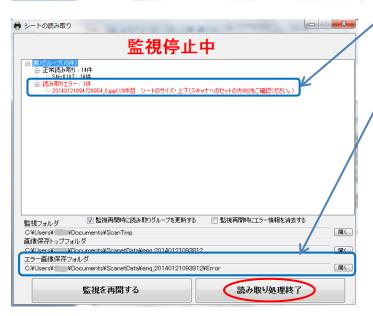
キャンセル



3. スキャネットシート読み込み







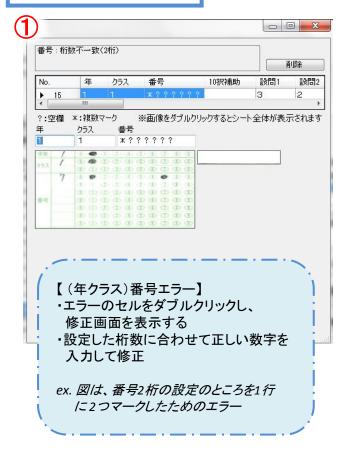
- スキャナにシートをセットし、 スキャンを開始してください
- ※画像処理件数が増えずにゼロのままという場合、スキャナから読み取ったデータの保存先と監視フォルダが一致していない可能性があります
- 全てのシートを読み終えたら、【監視を停止する】をクリック
- ・読み取りエラーとなった場合は ✓ エラーメッセージをご確認ください
- ・エラー画像保存フォルダを開くと、・どのシートが、どの様な画像になっているかを確認できます
- 読み取りエラーとなったシートはデータとして読み込みできないため、再度スキャンしていただく必要があります
- ※シート画像は縦向きで、隅がカットされている部分が左下 の向きとなるようにスキャンしてください
- ※シート画像が曲がっていたり正しい向きでない場合や、 余白や黒枠が表示されてしまう場合にエラーとなります
- ※エラーについてご確認いただいても原因がわからない 場合は弊社サポートまでお問合せください
 - ・【読み取り処理終了】をクリックして 確認/修正画面へ進む

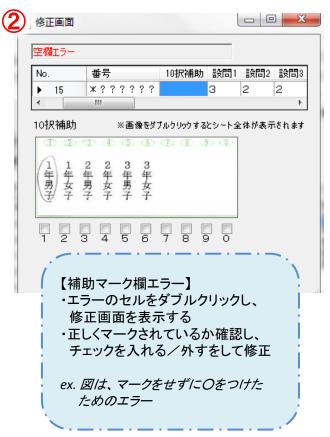
4. 読み取りデータの内容確認・修正

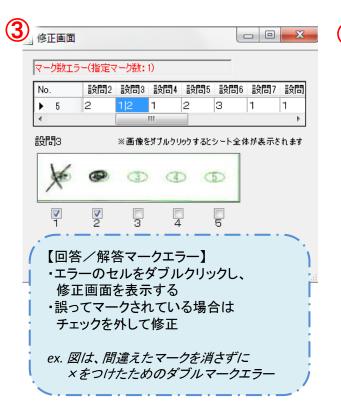


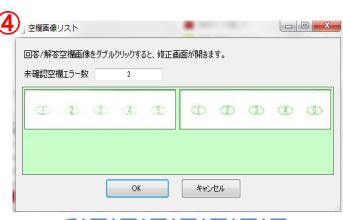
- エラーとなっている部分の 確認・修正を行います
- (1) (年クラス)番号エラー
- ・・・・番号マーク欄のマーク方法が、 設定した桁数と一致しない場合
- 2 補助マーク欄エラー
- ・・・・補助欄の設定に対して、マーク 数が一致しない場合
- ③ 回答/解答マークエラー
- ・・・設定した回答/解答数とマーク 数が一致しない場合
- 4 回答/解答空欄エラー
- ・・・・空欄の場合や、マークが薄いために認識されなかった場合
- ※色のついているエラーのセルをダブルクリックすると修正画面が表示され、 画像を見ながら修正することができます
- ※エラーの検索や、空欄エラーをまとめて確認することも可能です

【各エラーの修正について】









【回答/解答空欄エラー】

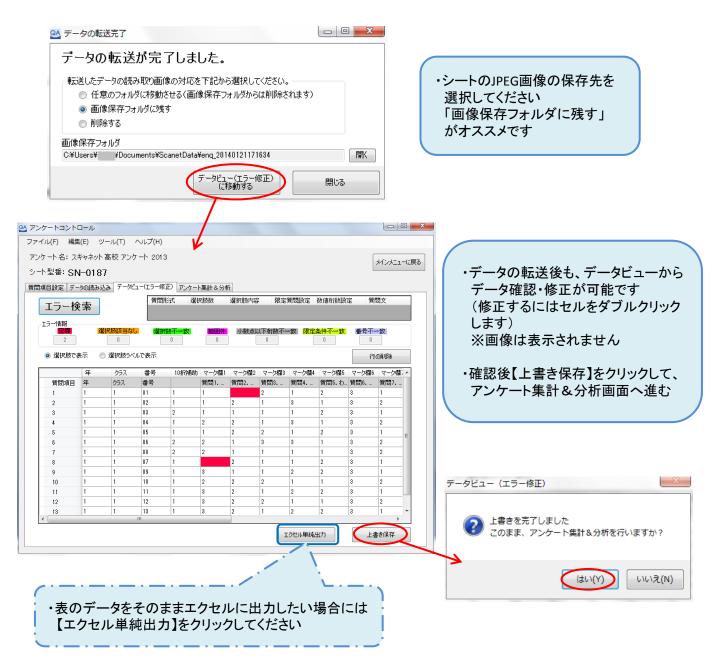
- ・[回答/解答空欄画像リスト]をクリック して空欄箇所をリスト表示する
- 修正する場合は画像をダブルクリック すると修正画面が表示されます
- ※マークの塗り方が薄い場合には 空欄と認識される可能性があります



- 修正したセルは薄水色に変わります (空欄のままOKしたセルは 黄緑になります)
- 修正が完了したら【保存】をクリック



- データ転送確認のメッセージが表示されます
- [はい] 集計をするために、データが画像と切り離され、 画像を確認しながらの修正ができなくなります
- [いいえ] 画像を確認しながら確認・修正をする作業がまだ完了していない場合はこちらを選択します



【各エラー情報の概要】

- ■空欄・・・マークがされていない場合
- ■選択肢該当なし・・・選択肢として設定していない番号を選んでいる場合
- ■選択数不一致・・・設定した選択マーク数に一致しない場合
- ■範囲外・・・「有料版のみ」回答形式が数値の設問で、設定した最大・最少値の範囲外となる場合
- ■小数点以下桁数不一致・・・〔有料版のみ〕回答形式が数値の設問で、設定した小数点以下の桁数が異なる場合
- ■限定条件不一致・・・限定質問(親質問)の設定をした設問で、該当者以外が回答している場合
- ■番号不一致・・・番号マーク欄で、設定した桁数やコードに一致しない場合

5. アンケート集計・分析

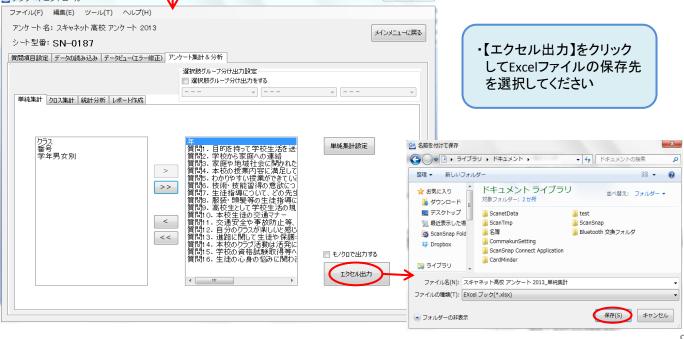
QA - Navi 2 無料版でできる、単純集計/クロス集計とは?

- ◆単純集計・・・ある質問項目の回答別の数や比率を集計します
- ◆クロス集計・・・2つの質問項目の回答別の数や比率をかけあわせて集計します
 - ex. [1年生]と[2年生]で「授業の満足度」に違いがある場合、「学年」×「授業の満足度」を クロス集計すると、学年ごとの「授業の満足度」がわかります

【単純集計】



- ・出力したい設問を選択します (複数項目を選択する場合 は[Shift]または[Ctrl]キーを ご活用ください)
- ・【 > 】をクリックして右の ボックス内に移します 【 > > 】をクリックすると すべての項目を一括で移動 できます





№ アンケートコントロール

ファイル(F) 編集(E) ツール(T) ヘルプ(H)

アンケート 名: スキャネット 高校 アンケート 2013

→表頭項目

- ◆表頭項目-集計表の上側に表示されます
- ◆表側項目-集計表の左側に表示されます
- ※表側にカテゴリを設定する方法がオススメです





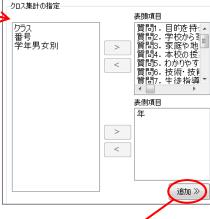
表

側

項

Ħ

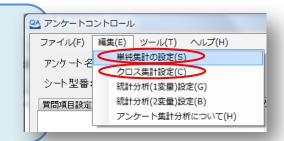
表頭項目、表側項目に クロス集計する項目を それぞれ移動します

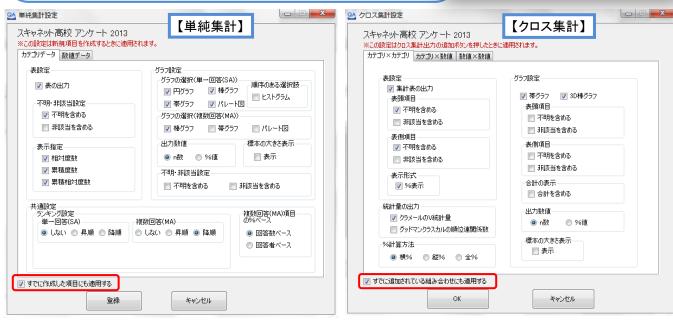




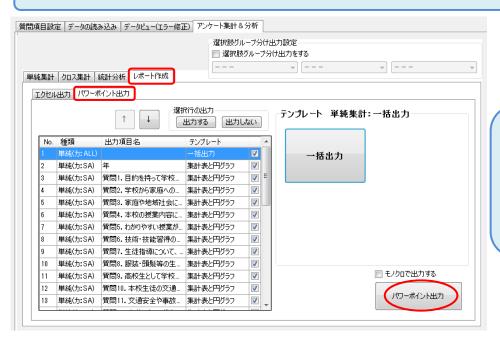
- 追加をクリックすると 各組み合せが作成 されます
- ・【エクセル出力】を クリックしてExcel ファイルの保存先を 選択してください

- ◆単純集計/クロス集計を出力する際、グラフの数値を%表示に したり、不要なデータやグラフを一部除外することが可能です
- ・出力項目すべてに変更を反映する場合、メニューの[編集]から [単純集計/クロス集計設定]画面を開き、不要な箇所の チェックをはずしてください
- ※画面左下にある"**口すでに作成した項目にも適用する**"に チェックを入れて登録します





◆単純集計/クロス集計で設定した項目をパワーポイントに出力することも可能です



・[レポート作成]の[パワーポイント出力]を選択して出力したいデータに チェックが入っている状態で【パワーポイント出力】 をクリックし、保存先を指定してください

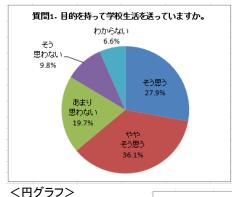
ご利用いただく中でご不明な点がありましたら、スキャネット株式会社までお問合せください

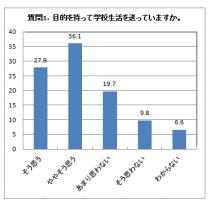
- ◆お電話でのお問合せ 月~金(土日祝日、年末年始を除く)
- ・ソフトウェアの使用方法について:03-4582-3982 ・商品購入について:03-4582-3933
- ◆メールでのお問合せ:info@scanet.jp

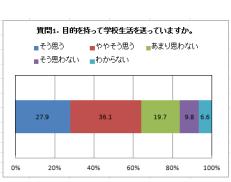
「QA-Navi 2 無料版」で出力できる帳票 (Excelファイル サンプル)

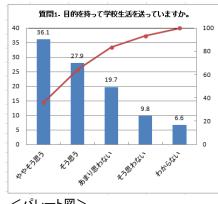
【単純集計】

	А	В	С					
1	質問1.目的を持って学校生活を送っていますか。							
2		度数	相対度数(%)					
3	そう思う	17	27.9					
4	ややそう思う	22	36.1					
5	あまり思わない	12	19.7					
6	そう思わない	6	9.8					
7	わからない	4	6.6					
8	ā†	61	100.0					









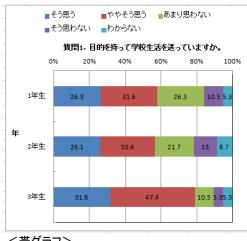
<棒グラフ>

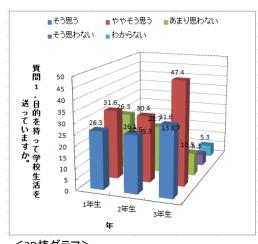
<帯グラフ>

<パレート図>

【クロス集計】

	А	В	С	D	Е	F	G	Н
1	質問1.目的を持って学校生活を送っていますか。×年							
2			質問1.目的を持って学校生活を送っていますか。					合計
3			そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	わからない	-61
4	1年生 年 2年生 3年生	5	6	5	2	1	19	
5		' +	26.3	31.6	26.3	10.5	5.3	100.0
6		2年生	6	7	5	3	2	23
7			26.1	30.4	21.7	13.0	8.7	100.0
8		3年生	6	9	2	1	1	19
9			31.6	47.4	10.5	5.3	5.3	100.0
10	合計		17	22	12	6	4	61
11			27.9	36.1	19.7	9.8	6.6	100.0
12	*度数と行%							

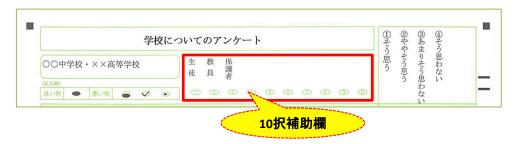




<3D棒グラフ>

<帯グラフ>

「アンケートシート」の2択/10択補助欄の使用方法



アンケートシートには、シートの上部に0から9まで10個のマーク欄があり、 これを**補助欄**といいます。

こちらは性別・所属・年代・職種などカテゴリとしてご利用いただける欄となっており、カテゴリごとのデータを比較した集計結果を表とグラフで出力いただけます。

※2択補助はチェックマークシートにあります



・アンケート集計&分析の クロス集計で、 表頭項目→質問項目 表側項目→10択補助欄 として、エクセル出力してください ※詳細は9ページをご確認ください



・10択補助×質問項目の クロス集計方法で出力いただくと 左図のような表とグラフを 出力いただけます。

※注意※

10択補助欄は2つ以上マークしてしまうと、

正しくデータ集計していただく事が出来ませんので、ご注意ください。

(応用)コード表の利用方法

番号11桁/年クラス番号7桁欄があるシートをご利用いただいている場合、 コード表としてご利用いただく事が出来ます。



- ・質問項目設定の 簡単質問項目設定より 「コード表を利用する」にチェックを入れ、 コード番号/内容をご入力ください ※エクセルからインポートも出来ます 登録できる番号は10,000個が上限です
- ・アンケート集計&分析の クロス集計で、 表頭項目→質問項目 表側項目→番号 として、エクセル出力してください ※詳細は9ページをご確認ください



・番号×質問項目の クロス集計方法で 出力いただくと、 左図のような表とグラフを 出力いただけます

ご利用いただく中でご不明な点がありましたら、スキャネット株式会社までお問合せください (アンケート実施前でもお気軽にお問合せください)

- ◆お電話でのお問合せ 月~金(土日祝日、年末年始を除く)
 - ・ソフトウェアでの使用方法について:03-4582-3982 ・商品購入について:03-4582-3933
- ◆メールでのお問合せ:info@scanet.jp